

ロイノート・スクール 研修会

目次

- 0 研修会までの準備
- 1 ロイノート・スクールへのログイン
- 2 生徒と課題のやりとり
- 3 いろいろなデータを使う
- 4 クイズカードを使う
- 5 もっと学ぼう！

0 研修会までの準備

研修会開始までに、端末やロイノの準備をお願いします。

【手順1】端末を用意する

インターネットと接続されているパソコン、タブレット、スマートフォンをご用意ください。

※Nintendo Switchなどのゲーム機ではご利用いただけません。



【手順2】ロイノート・スクールをえるようにする



iPad、iPhoneをご利用の方

App Storeで「ロイノート・スクール」をインストールしてください。



Chromebook、macOS、Windows、Androidをご利用の方

1. Webブラウザ「Google Chrome」をインストールしてください。

2. 1でインストールしたブラウザから、<https://loionote.app> にアクセスしてください。

※ アプリやGoogle Chromeなどのブラウザは最新の状態にしておいてください

1 ロイノート・スクールへのログイン

1-① 学校ID、ユーザーID、パスワードを入力してログインする

- a. 担当者より配布された、学校ID・ユーザーID・パスワードを入力してください
- b. 入力が終わったら「ログイン」ボタンを選択してください

1-② 授業を選択する

- a. 本日のセミナーで使用する授業を選択します。
- b. 「ノートを新規作成」を選択し、OKを選択します。

1-③ 接続確認

- c. 操作ロックで同じ授業に入っているか確認することができます。

ログインには次の3つの情報が必要です。
【学校ID・ユーザーID・パスワード】

1. 学校IDを入力します
2. ユーザーIDを入力します
3. パスワードを入力します
4. [ログイン]を押してください

無料体験はこちら
管理者ログイン

2 生徒と課題のやりとり

2-① 資料を生徒の画面に表示し説明する

PDFで配信し、資料に手書きを入れながら説明することができます。

2-② 課題を送る

講師から課題を送ります。

※ 送られた課題は送るボタンから自動で飛び出てきます。

※ カードが出てこない場合は以下の方法でタイムラインから取り出せます。

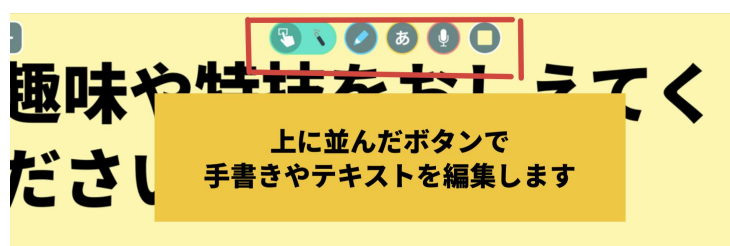


1. [送る] ボタンを選択します。新しいカードを受信していると赤いマークがつきます。
2. タイムラインに先生から送られた資料が表示されます。
3. 取り出したい資料を選択して、[使用する] を選択します。



2-③ 解答を作成する

- a. 送られてきたカードを選択します。



- b. 上に並んだボタンで手書きやテキストで編集します。
- c. 完成したら左上の矢印を押して元の画面に戻ります。

2-④ 課題を提出する

- a. 作ったカードを左下の青い提出アイコンに持って行って、指を離します(左画像)。
- b. 提出する提出箱の名前を選択します。(右画像)



2—⑤ 提出された課題を見る

- 左下の青い提出アイコンを選択します。(画像左)
- 開きたい提出箱を選択します。(画像右)



- 先生側で「回答共有する」を選択します。
→生徒も全員分の回答を見られるようになります。

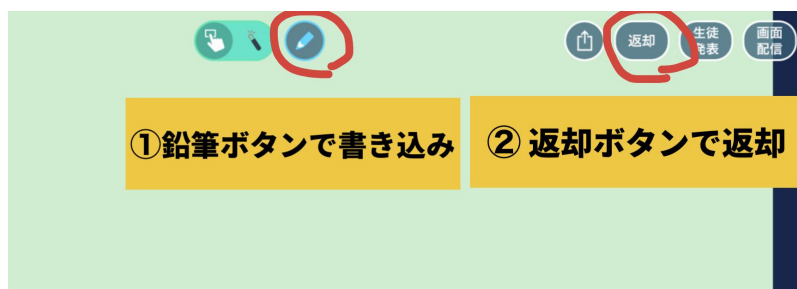


- 右上の比較ボタンを押し、比較したい回答を選択して比較開始します。



2—⑥ 提出された課題を添削・返却する

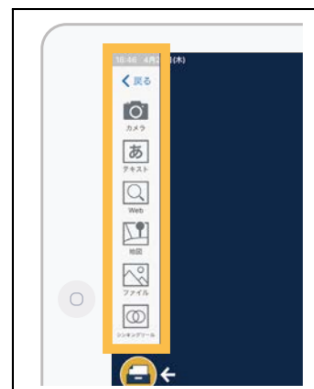
- 回答を一つ選び上の鉛筆ボタンで書き込みをします。
- 右上の返却ボタンで相手に返却します。



2ー⑦ ノートを写真に取って提出する

- カメラで近くの物を撮ってみます。
- 右下の「使う」を選択し、写真をカードにします。
- ペンのボタンで手書きで書き込みができます。
ピンチズームで、より細かく書き込みをすることもできます。

参考事例：写真を提出で意見を簡単共有！
ノートの写真をとるだけで意見の共有が簡単にできます
動画：<https://bit.ly/3kq2C8l>



2ー⑧ 個人間でのデータ(カード)を交換する

- 左下の送るアイコンにカードを持ってきます。
- 「個人」を選択し、カードを送る相手を選びます。
- 右上の「送る」を選択します。
個別の相手にカードをおくりあうことができます。

2ー⑨ ”送る”ボタンから送受信したカードの履歴を確認する

- ”送る”ボタンをタッチします。
- タイムラインに送ったカードの履歴が表示されます。
- カードをドラッグすることで取り出すことができます。

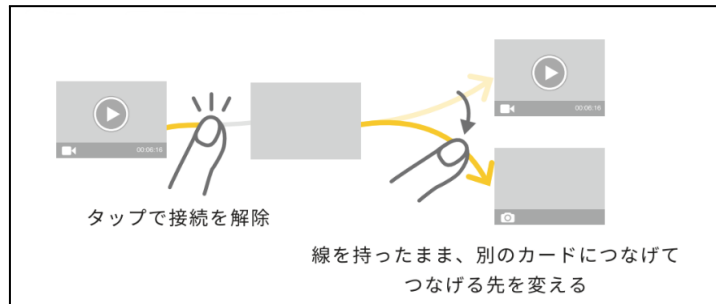
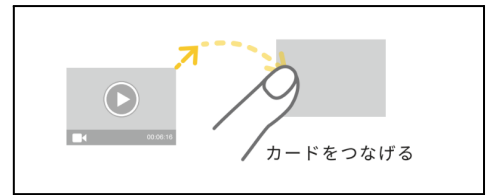


先生はクラス内の全てのカードのやりとりをみることができますが、生徒は自分が送ったもの、自分に送られてきたものだけをみることができます。

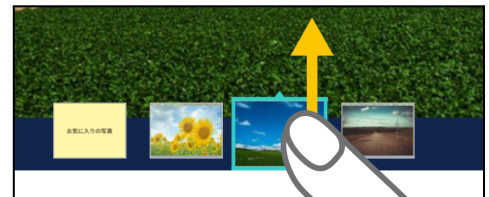
3 いろいろなデータ(カード)を編集する

3-① 交換したデータ(カード)をつないで提出させる

- a. カード右上の矢印を別のカードまで伸ばすと、カード同士をつなげます。
- b. つながったカードをタッチするとズームします。カードを左右にスワイプすることで、カードが次々に表示されます。プレゼンやスライドショー動画ができます。
- c. カードをつないでいる矢印をタッチすると、カード同士を切り離せます。



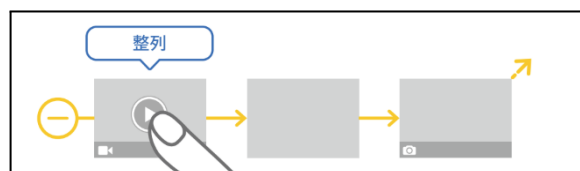
- d. 編集モード中に、下部に表示されているサムネイルを長押しして、左右に動かすことでもカードの順番を変えることができます。また、長押し時に上方向へカードを引っ張ることで、切り離しもできます。



- e. マイナスボタンを押すことで、カードをたたむ(グループにする)ことができます。

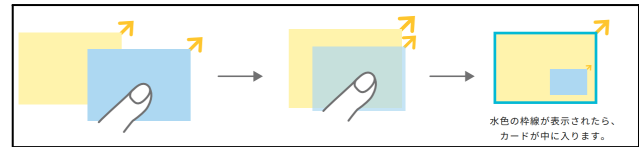


- f. カードを長押しをして「整列」ボタンをおすことでまっすぐに整列します。

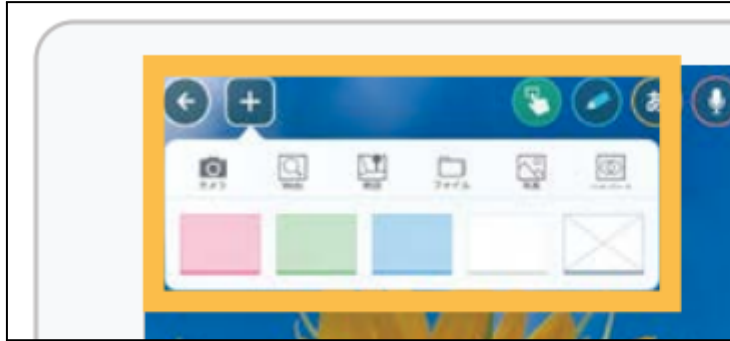


3-② カードの中にカードを入れる

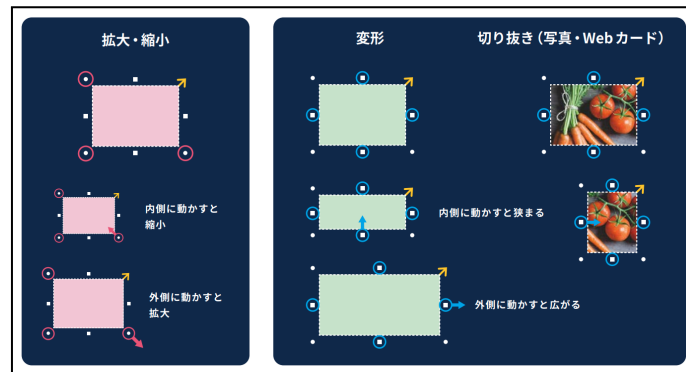
- a. カードの上に別のカードを重ねて少し待つと、カードの中にカードが入ります。



- b. カード内の左上の+マークからもカード内にカードを追加できます。



- c. 長押しでトリミングやカードの大きさ変更ができます。
 > 写真・WEBページ・PDFを提示したい部分だけ表示することができます。



3-③ いろいろなカードをつくってみよう！

- a. 録音
 写真・ビデオ・PDF全てのカードに録音ができます。

参考事例：英語スピーキングテストをロイロで！
 PDFと録音で以下のような工夫が簡単にできます。
 動画：<https://bit.ly/37z5r3e>

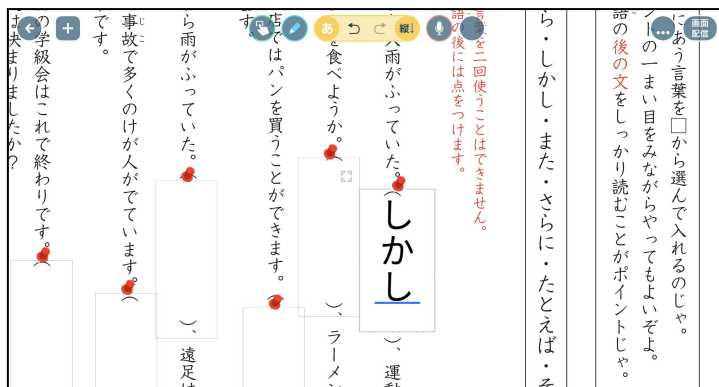
- b. ビデオの撮影、編集
 写真と同様、ビデオも手書きやテキストによる編集ができます。
 長さや再生速度も変更できます。



c. PDFファイルの編集

PDFファイルも、他のカードと同じように順番を変えたり切り離したりできます

➤ 透明カードを追加することで穴埋めの問題をつくることもできます



d. Webカードの作成・送信

Webカードをつかうことで簡単にwebページを共有できます



Web

WebカードはブラウザとしてWebサイトの閲覧ができます。

閲覧しているページの中の引用したい部分を画像として残すことができます。

新聞や雑誌のスクラップのようにWebページを扱うことで、資料として活用できます。



開始するには、編集画面で[Web検索ツール]をタップしてください。トップページから検索することも可能です。検索の下には弊社のおすすめのリンクを紹介しています。



完了 引用したいページが見つかったら、その部分を目立つように拡大し、[完了]をタップします。



引用されたカードの編集ツールから、再度[Web検索ツール]を選択すると、引用したWebページを閲覧することができます。



ここからWeb検索

➤ Youtubeに解説動画を限定公開して、生徒に共有することもできます

e. シンキングツール上にカードを並べて考えを創り出す。

参考事例: 学びの蓄積

授業で作ったデータを蓄積していつでも確認できます

参考動画: <https://bit.ly/3dR689x>

ワーク: 自己紹介を作ってみよう

自己紹介プレゼンテーションを作ってみよう！

- ・「カメラ」で自分の写真をとみましょう。
- ・「Webカード」で自分の趣味に関係するWebページをカードにしましょう。
- ・できたカードはつないで、発表・提出してみましょう。

4 クイズカードを使う

クイズカードの機能を使うことによって、自動採点機能のあるテストカードや投票機能のあるアンケートを作成することができます



4-① テストに答えてみよう

簡単なクイズカードに回答をしてクイズカードの機能を試してみましょう。

a. 解説者によるクイズカードの配信

クイズカードに回答してもらうときには「全員で回答」ボタンをつかいます

ボタンを押すと、
すぐに生徒へ問題が配信されます。

タイトルを入力

全員で解答

編集

b. クイズカードの回答

クイズカードに回答してみましょう。

c. 結果の確認

結果は、グラフ(左)や表(右)の形でリアルタイムで確認できます。



表のデータについては、エクセルデータとして出力することもできます

d. 回答結果の共有

先生が「回答結果を共有」を選択することで、生徒がお互いの回答を確認できます

4-② テスト・アンケートを作ってみよう

クイズカードは先生、生徒どちらも作成できます

a. テストカード、アンケートカードを出す

「テスト」ボタンからテストカード・アンケートカードが作成できます。

・テストカード: 自動採点機能のあるカードです。

・アンケートカード: 投票機能のあるカードです。

自動採点はできません



b. テスト・アンケート項目を作成する

編集ボタンで問題が編集できます

テスト

全員で解答

編集

結果

編集方法は以下になります

The screenshot shows the '編集' (Edit) tab of a quiz creation tool. Red boxes and arrows highlight specific features:

- 問題のタイトル**: Points to the 'タイトルを入力' (Enter title) field.
- 結果の表示形式**: Points to the '自動採点中' (Automatic grading) checkbox and the '集計結果を共有する' (Share results) checkbox.
- 出題形式**: Points to the '単一選択' (Single choice) button and the '必須回答' (Required answer) checkbox.
- 選択肢と正解の決定**: Points to the list of four options (選択肢 1 to 4), each with a checkmark indicating the correct answer.
- 解いた後に生徒が見る解説**: Points to the '解説' (Explanation) field.

作ったクイズは提出して、生徒がお互いに回答しあうこともできます



参考事例: 生徒が問題作成をして相互学習
 生徒が作った問題に答え合うことで相互学習をおこないます
 紹介ページ: <https://bit.ly/35pD8Sr>

5 もっと学ぶ！

- a. ロイロには他にもたくさんの機能があります。
ロイロの使い方や実践事例は以下の「サポート」ページで確認できます。

▼サポートページ

<https://bit.ly/31B6fRA>

サポートページはアプリからも参照できます。

▼サポートページ参照手順

- ・右上のお名前を選択して(画像左)サポートを選択(画像右)



- b. 何度でも参加できるオンライン研修も開催しています！
<https://bit.ly/31xz5SK>
- c. オンライン授業、シンキングツールなどいろいろな使い方のまとめページもご用意しています
- ・オンライン授業まとめページ
<https://scrapbox.io/loiloonline/>
 - ・シンキングツール活用方法まとめページ
<https://scrapbox.io/ttld/>